

教科	科目	単位数	学年	集団
商業	課題研究	5	3	ビジネス探究科

使用教科書	副教材等
なし	なし

<b>科目の目標</b>
<p>商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を身につける。</p>

<b>評価の観点とその趣旨</b>	
①知識・技能	商業の各分野について実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身につけている。
②思考・判断・表現	ビジネスに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として解決策を探究し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決することができる。
③主体的に学習に取り組む態度	課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を身につけようとしている。
<b>評価方法</b>	
<p>詳細は講座ごとに説明</p> <p>①知識・技能…レポート作成など</p> <p>②思考・判断・表現…提出物の点検など</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度…授業への取り組み状況など</p>	

<b>学習計画</b>						
月	項目	単元	単元や題材などの内容のまとめりごとの学習目標	評価の観点		
				①	②	③
4						
5			開講する講座担当から4月最初の授業で説明			
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
1	最終発表		講座ごと1年間の研究内容を発表する。 代表グループは静岡県課題研究発表大会に参加する。	○	○	○
2						
3						

授業展開のイメージ

テーマ（1年間を通じて固定）		
	3単位	2単位
1学期	テーマ探究	各種コンテストに向けての準備（テーマに関する知識を深める）・出場
2学期		
3学期	課題研究発表会に向けての準備・発表会	

(参考) 令和7年度開講講座

アプリで解決	社会や身の回り(校内外問わず)の課題解決につながるWEBアプリの制作 ⇒全国商業高等学校アプリコンテストへの応募
スポーツとビジネス	(1)くふうハヤテ球団を盛り上げる応援企画を作り、球場で実現する。 (2)富士市交流観光課とコラボレーションして課題にチャレンジする。 (3)大学野球オータムフレッシュリーグで東京六大学や静岡大学と企画や大会運営を行う。
ベルテックス静岡とビジネス	静岡県にあるプロバスケットボールチーム「ベルテックス静岡」と協働し、ビジネスに関わるマーケティングや商品開発プロジェクトを行う。試合会場で行う新たな取り組みを企画書にまとめ、企業や自治体に提案し、実現に向けて活動する。
金融と経済から見るビジネスプラン	J-FREC(金融経済教育推進機構)の教材等を使用して「金融と経済」について学ぶ。 また、知識が深まったところでマイナビキャリア甲子園に協賛している企業が出題するテーマに対し、チームを組んでビジネスアイデアを考えていく。
地域ビジネス	日本政策金融公庫主催の高校生ビジネスプラン・グランプリへの応募をとおしてアントレプレナーシップの醸成を図る。今年度はECセンターと協働し、キラガをテーマとした活動を行う。パワーポイントについても学習する。

※令和8年度の開講講座は令和8年3月に決定予定